公共施設の見直しに係る実施計画（概要版）

施設名	スクールバス佐尾車庫

担当課	交通対策室
所管長	大久保和郎

１．施設の現状

平成９年に佐尾地区住民輸送を直営から民間へ委託したため、町営バス車庫としての用途がなくなり現在に至る。現状はコンクリート内部の鉄筋の腐食膨張により、ひび割れや崩落が見られ非常に危険である。

２．見直しの方針

（１）計画期間内（Ｈ２６年度まで）

目標年度	見直し方針
21	廃止

（２）将来の方向性

見直し方針

（３）見直し内容

住民輸送を直営から民間へ変更して委託した時点で車庫としての用途がなくなっている。またコンクリート内部の鉄筋の腐食膨張により非常に危険な状態であり、住民が利用する道路に近いことから、財源を勘案のうえ平成２６年度までに解体する。

３．施設運営コスト

（単位：千円、人）

年度	管理運営コスト		人員配置状況（人）				利用状況	
	金額	うち人件費	正職員	嘱託員	臨時	委託	利用収入	利用者数
19	0	0	0	0	0	0	0	0